

第110号

みやぎ通信

2012年4月

日本共産党
鎌ヶ谷東後援会ニュース

部内資料



みんなの議会 3月議会・続報!

一般質問から (要旨) TPP (環太平洋戦略的
経済連携協定) 参加について

市の認識は? (市の答弁から) 主に農産物の関税の撤
廃、他貿易の自由化が行われる。加えて金融、保険、医
療、産業、雇用など、国民生活全体に大きな変化をもたら
ず可能性がある。アメリカ、オーストラリアなどのTPP参加
で国内農業は影響大きく受ける。

(GDP比では実質的にはアメリカと日本の2国間の協定に
なるので推進派が言っているような新たなビジネスチャン
スになどには決してならないのです。)

広がる反対の世論 県議会では平成22、23年の2回「交
渉参加に反対する意見書」を賛成多数で採択。

鎌ヶ谷市議会でも平成23年3月議会でも全会一致で「極め
て慎重に対応すること」を国へ要望。

市への影響は? (市の答弁)「農業、商工業、医療、経
済、雇用分野など様々な分野への影響が多少なりともあ
ると考えている。」

本当にこわい~食の安全 (市の答弁)「消費者の不安を助
長するような、たとえば大豆、とうもろこしなどの遺伝子組
み換え食品、食品添加物、残留農薬、BSE、ポストハー
ベストなど様々な問題が考えられる。」

市長の態度表明は? (市長の答弁)「国民が大いに不安
を感じているのは事実。全国市長会でも十分な情報提
供、慎重な判断を国に要望している。」

このスタンスで私も対応していく。」

<宮城とみ子の連絡先>

TEL/Fax 047-412-0032

携帯 080-5002-3797



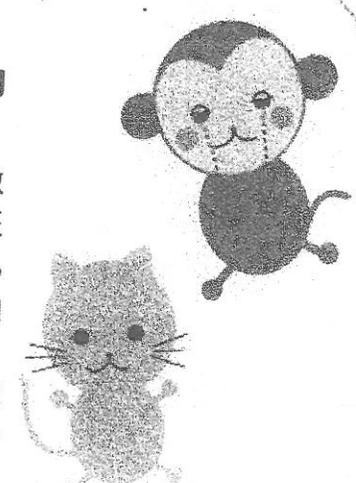
お花見・御礼

井草橋公園で4月8日(日)

みのり後援会で、3分咲きの桜の下で楽しく交流しました。
ご参加ありがとうございました!
たくさんの差し入れやカシバもありありがとうございました。



園にど
楽になんか
わが暮らし...



儲かるのは投資家だけ。
庶民は搾取されるのだニヤ...

出典 「サルでもわか
るTPP」安田美絵@
ルナ・オーガニック・
インスティテュート

とみ子のコメント
ルールある健全な成長とつ
りあいのとれた経済発展の
ためにもTPP参加はやめる
べき。
日本の法律さえ変えてしま
うような「毒素条項」も盛り込
まれてしまう懸念あり。参加
したら後には戻れない。デメリ
ットがあまりにも大きいので
すから!

放射性物質・食品検査どうかな~?

3月19日から始まった検査の様子を見てきま
した。

市が消費者庁から借り、月から水曜日が鎌ヶ
谷市で、木、金が白井市が使用すること。

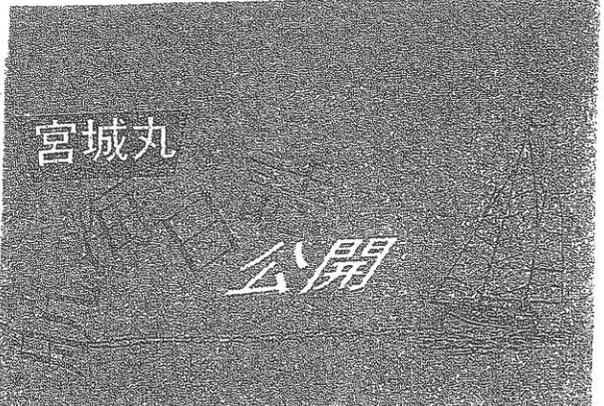
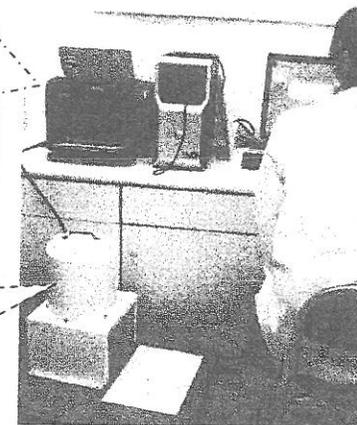
なるべく口に入る状態で、つまり、お米では
なく、ご飯で、野菜は生ではなくゆでたりした
ものを検査した方がいいそうです。他に井戸水
や母乳や肉などもはかれます、とのこと。

検査には約45分ほどかかり一日に5検体し
かはかれず、今6月上旬まで予約でいっぱい
だそうです。

中沢から井戸水の検査に来ていた女性は結
果不検出と出て「これで安心できます。」と話
されホットした表情で帰って行きました。
市はもっと検査機を増やし市民の不安に応
えてほしいものです。(裏面参照)

これで解析されて
“〇〇ベクレル”と
か“不検出”などと
データの結果が出
てきます。

この中に検査
するものを入
れ測定します。



2年後は8%、3年後は10%!
さらにずーつと続く値上げ...??
消費税増税...
上げなくても大丈夫!
共産党が提言! 具体的で明快だ!
「社会保障充実、財政危機打開」
まずは、ステップ1、社会保障を再生する
それには ①むだをなくす
②富裕層・大企業への応分の負担を
次に、ステップ2、①先進水準の社会保障充
実、②応能負担に立った税制改革で

共産党が各界へ呼びかけ「経済懇談会」

4月8日(日)千葉県内でも開催
経済学者、商工業者、医療・福祉関係者ら92
団体300人近い人たちが集まり、多様な意
見が出されました。

市内でクリーニング店を営むTさんは「今で
も年に16万5千円の消費税を納めている。
これが10%になったら、倍になる。業界で
はみんな消費税増税には反対だ。上がった
ら店をたたむしかない。まさに、生活破壊
税、営業破壊税だ!この提言は本当に心強
い。皆のとりでになる。」と発言されまし
た。

増税は被災地にまで情け容赦なく襲いか
かってしまう!

**次世代につけを回さないためにも、消
費税増税反対、という責任をはたしま
しょう!**

盛会なり、お花見会

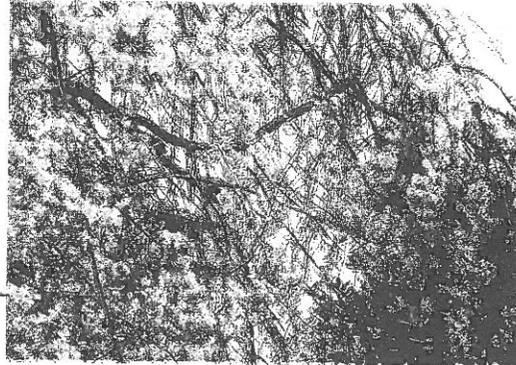
4月8日、2年ぶりに日本共産党鎌ヶ谷東後援会（みのり会）のお花見会が井草橋公園で開かれました。参加者18人ほど。晴天の花の下とは、この日のことを言うのではないかと思うほどの宴でした。

後援会初のバーベキューパーティー。お酒も食べ物もいっぱい！手の痛いのをおして作ってもらったおいしい赤飯のおにぎりなど差し入れもたくさんいただき、感謝！感謝！ヒットは、サンマの出現でしょうか。ちょっと黒こげになったサンマに大根おろしは絶品でした！

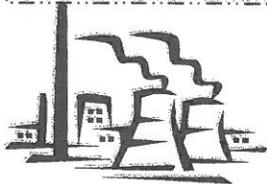
ほかのグループからは尺八の音色、また、はだか踊りの若者がいたりして、とても楽しい一日でした。

係りの皆さんご苦労様でした。また、ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

（主催：東後援会より）



見事なサクラの下で



福島原発事故以前に、

55件もの原発訴訟があった！！

「やさしく学ぼう憲法の会」、第49回目のテーマは「原発の危険に対して裁判所は何と答えたか」です。講師は、日本共産党鎌ヶ谷東後援会（みのり会）や「鎌ヶ谷後援会」代表の佐藤鋼造弁護士。

昨年の福島第一原発事故以前にすでに55件もの原発訴訟があったことを知りました。設置許可の取り消しを求めたり、運転差し止めを求めるそれらの訴訟はすべて原告側の敗訴。安全基準にのっとっているから危険はない、住民（原告）の抽象的な危険感だというのが判決理由。

原発の安全神話を作り、ばらまき、信じ込ませ、54基もの原発を持ってしまったわが国。司法までも原発利益共同体の一部ではなかったのか。住民運動を起し訴訟にまで持ち込んだ原告たちの並々ならぬ苦労への思いが募りました。

5月5日こどもの日、54基の原発はすべて運転停止となります。子どもたちの未来のために、再稼動を許さない強い強い運動が必要だと痛感しました。そして、代替エネルギーについてしっかり学びたいと思いました。（鎌ヶ谷T.K）

高齢者もいきいき！

☎知っていますか？『“高齢者交通安全キャンペーン”』

「参加者募集中」

このキャンペーンは、高齢者の皆様の交通安全を目的とし、参加申し込みをされた方が、期間中に交通人身無事故の場合、抽選で50名の方に交通安全賞として、「1万円相当の旅行券」等を贈呈するもの。

応募者には、夜間の交通事故防止の為、反射材を配布される。

「キャンペーン内容」

- ①参加対象者：県内に居住する65歳以上の方
- ②申込期間：平成24年7月31日迄受付中
- ③無事故認定期間：平成24年8月1日（水）



平成24年12月31日（月）まで

④申込先：各警察署及び千葉・流山免許センターの窓口

⑤参加費：~~無~~ 無料

⑥問合先：各警察署交通課、県警本部交通部交通総務課高齢者対策係

☎043-201-0110 内線5044

いっしょに除染ボランティアしませんか？

鎌ヶ谷市は、福島第一原発事故により放出された放射性物質による環境汚染に対し、特別措置法に基づく「汚染状況重点調査地域」に指定され、効率的かつ計画的に除染を進める予定です。市が主体となって除染を行いますが、「鎌ヶ谷市放射線対策 市民の会」でも、ボランティアの要請があった場合協力するとしています。

市民へのボランティア要請が予定されている除染対象の公園は、以下の3箇所。・新鎌ヶ谷ふれあい公園・貝柄山公園・くぬぎ山公園。市民は表土除去、誘導などの軽作業を担当の予定で、被曝のリスクは伴いますが、作業中の被曝対策は市が準備します。ただし、妊娠・授乳中、妊娠予定のある人は、参加を控えてください。

お問い合わせは「鎌ヶ谷市放射能対策 市民の会」

・090-9135-4713（酒井）

・kamagayashi_h@yahoo.co.jp

